

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	1640030	001
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	景観まちづくり活動支援事業[活動支援]				
担当部名	まちづくり推進部	担当課名	開発指導景観課		
実施方法	委託(出資団体)	補助等の種類	-	実施主体	(一財)岐阜市にぎわいまち公社
実施期間	平成15 年度～	年度	根拠法令・関連計画	景観法、岐阜市景観条例、景観計画	

【2.事業概要】

事業の目的		市民参画による住民主体の景観まちづくり活動の支援や啓発等により、良好なまちなみの創出や地域の活性化を景観まちづくりによって推進することを目的とする。
事業の内容		景観まちづくり活動の支援等に関する事。
事業 の 対 象	何を	景観まちづくり活動支援
	誰に	景観形成市民団体等、市民
	どのくらい	30回
令和3年度 (実施内容)		景観形成市民団体等への支援、景観まちづくりの啓発事業の開催等

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,978	117	3,803	117	3,779	117
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	3,978	117	3,803	117	3,779	117

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		13,918	10,074	6,230
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	活動支援等	13,918	10,074	6,230
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		13,918	10,074	6,230

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	17,896	13,877	10,009

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	17,896	13,877	10,009

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	景観形成市民団体等	景観形成市民団体等	景観形成市民団体等
受益者数	6	6	7
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	2,982,667	2,312,750	1,429,871

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	活動支援件数	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	30	30	30
実績値	33	25	29

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	まちなみや景観の美しいまちだと思ふ人の割合	単位	%
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	57.8	58.5	61.7
実績値	58.5	61.7	63.5
達成状況	○（達成）	○（達成）	○（達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	景観形成市民団体などの地域住民と協働し、岐阜らしい景観形成を推進することからニーズに合っている。 住民主体の景観まちづくり活動の支援であることから、市が行う必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	市民参画による景観まちづくりを支援していくためには有効である。 自然、歴史・文化、都市が調和した多様で個性ある岐阜らしい景観を保全・創出するために市民や事業者等と協働して取り組む必要がある。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	景観形成に取り組むことにより、住民の意識向上、良好な景観整備が行われている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	景観形成への取り組みが、積極的な景観形成市民団体ほど活動支援割合は大きい。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	良好な景観を維持していくためには、継続的な支援が必要である。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	1640030	002
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	屋外広告物啓発協力員制度				
担当部名	まちづくり推進部	担当課名	開発指導景観課		
実施方法	その他	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	平成11 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市屋外広告物啓発協力員要綱	

【2.事業概要】

事業の目的		市民の協力により、屋外広告物法及び岐阜市屋外広告物条例に規定する良好な景観の形成及び風致の維持並びに公衆に対する危害の防止を達成する。
事業の内容		自治会連合会ごとに委嘱した屋外広告物啓発協力員が、地域内をパトロールして違反広告物等を市に報告するとともに、地域において屋外広告物制度の啓発活動を行う。
事業 の 対 象	何を	地域内のパトロール
	誰に	屋外広告物啓発協力員
	どのくらい	違反広告物等の報告を月1回以上
令和3年度 (実施内容)		各自治会連合会の屋外広告物啓発協力員50人からの報告を受けて、職員が違反広告物の是正指導や撤去を行うなど、屋外広告物の適正化を図った。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,020	30	975	30	969	30
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,020	30	975	30	969	30

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	謝礼	596	598	591
	食糧費	5	1	2
	印刷製本費			56
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		601	599	649

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	1,621	1,574	1,618

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	1,621	1,574	1,618

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	屋外広告物啓発協力員	屋外広告物啓発協力員	屋外広告物啓発協力員
受益者数	50	50	50
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	32,420	31,480	32,360

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	パトロール報告件数		単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	600	600	600	
実績値	632	620	614	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	パトロールによる違反広告物報告件数		単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	対前年比マイナス	対前年比マイナス	対前年比マイナス	
実績値	95	70	60	
達成状況	○（達成）	○（達成）	○（達成）	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	①市民の協力を活用し、屋外広告物法及び岐阜市屋外広告物条例に規定する良好な景観の形成及び風致の維持並びに公衆に対する危害の防止を達成する目的は市民・社会ニーズに合っている。 ②①の目的を達成するため、市民に近い基礎自治体である本市が実施する必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	①市民の協力により、市域全域から違反広告物等について月1回以上報告を受けられるため効率的に違反広告物の是正・指導ができる。 ②市域内は本市が実施する必要がある、市民協働で屋外広告物の適正化を図っており非常に効率的である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	市民との協働(自治会連合会)により屋外広告物の適正化を図ることができ期待した効果が得られた。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	市民の協力により、屋外広告物法及び岐阜市屋外広告物条例に規定する良好な景観の形成及び風致の維持並びに公衆に対する危害の防止を達成するための活動であることから適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	引き続き、継続して事業に取り組む。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 1640030 003

【1.基本情報】

事業名	中山道加納宿まちづくり交流センター運営管理事業				
担当部名	まちづくり推進部	担当課名	開発指導景觀課		
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	令和2 年度～	年度	根拠法令・関連計画	中山道加納宿まちづくり交流センター条例	

【2.事業概要】

事業の目的		加納宿を中心とした中山道沿道の歴史及び文化の継承を図り、地域住民との協働によるまちづくり活動の場を提供することにより、地域住民相互の交流を促進し、地域の活性化に寄与することを目的とする。
事業の内容		まちづくり活動の場を提供
事業 の 対 象	何を	会議室の活用
	誰に	地域団体、市民
	どのくらい	年間稼働率30%以上
令和3年度 (実施内容)		会議室稼働率:34%

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	-		3,803	117	5,717	177
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	-		2,493	242	4,985	484
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	-		446	93	989	206
計(A)	-	-	6,742	452	11,691	867

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		-	15,076	5,267
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	光熱水費		372	851
	委託料		1,100	3,946
	消耗品費		1,228	368
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		-	14,057	14,057
計(D)=B+C		-	29,133	19,324

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	-	35,875	31,015

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料		20	93
その他			
計(F)	-	20	93

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	-	35,855	30,922

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者		会議室利用申込者	会議室利用申込者
受益者数		31	440
受益者負担額(千円)	－	20	93
受益者負担率(%)		0.1%	0.3%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)		1,156,597	70,278

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	施設開館日数	単位	日
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	－	139	308
実績値	－	139	248

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	入館者数	単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	－	7,500	15,000
実績値	－	7,191(10月～)	13,294
達成状況	－	×（未達成）	×（未達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	加納宿を中心とした中山道沿道の歴史・文化の継承や、地域住民との協働によるまちづくり活動を推進するために必要である。 地域住民との協働によるまちづくり活動の施設であり、市が行う必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	市民参画によるまちづくりを支援していくためには有効である。 まちづくり活動を行う地域団体等への活動支援及び連携を図るために市が関わる必要がある。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	施設活用を図るために活動を進めている地域団体等を支援することにより、良好なまちなみの創出や地域の活性化が図れる見込みである。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	世代に関係なく、広く市民が活用できる施設であるため適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	良好なまちなみの創出や地域の活性化を推進ため、継続的な運営が必要である。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 1640030 004

【1.基本情報】

事業名	公共サイン整備事業				
担当部名	まちづくり推進部	担当課名	開発指導景観課		
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	平成14 年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的		歩行者系案内看板を設置することで歩行者・自転車・バス利用者などのまちなか回遊性を向上させ、利便性向上と中心市街地及び周辺地域のにぎわい創出を図る。			
事業の内容		地図情報の定期的な更新を図る。			
事業の 対象	何を	地図情報更新			
	誰に	市民及び来街者			
	どのくらい	概ね5年程度			
令和3年度 (実施内容)		地図情報更新			

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	2,535	78	420	13
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	2,535	78	420	13

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	14,080	2,365
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	地図情報更新	0	0	2,365
	看板設置	0	14,080	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		0	14,080	2,365

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	0	16,615	2,785

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金	0	13,092	0
県支出金	0	0	0
市債	0	900	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	13,992	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	0	2,623	2,785

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	—	市民及び来街者	市民及び来街者
受益者数	—	不特定多数	不特定多数
受益者負担額(千円)	—	0	0
受益者負担率(%)		0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	歩行者系案内看板基数		単位	基
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	—	75	75	
実績値	—	75	75	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	まちなみや景観の美しいまちだと思ふ人の割合		単位	%
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	—	58.5	61.7	
実績値	—	61.7	63.5	
達成状況	—	○（達成）	○（達成）	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	岐阜駅周辺～市役所を含む中心市街地～岐阜公園周辺の回遊性や利便性を向上させ、中心市街地及び周辺地域の活性化に寄与するものである。 公共サインであるため、市が設置及び維持管理を行う必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	歩行者や自転車通行量の多い地点や施設利用者の多い公共施設に設置しており、利便性が高く有効である。 多様な年齢層の歩行者等に対応する情報発信方法である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	定期的な地図情報の更新が図られ、利便性を維持している。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	不特定多数の方が訪れる地域を網羅しており、公共性の高い事業である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。))・廃止)	現状維持	地図情報の提供により、来街者の現在地把握及び円滑な誘導が図られており、継続的な情報更新が必要である。